

『異文化コミュニケーション』（前編）多生堂、2018年8月 ISBN:978-4-9909858-4-4

目次, pp.1-13

第1章 用語の定義をめぐって, pp.14-70

第2章 異文化適応, pp.71-82

第3章 文化の構造, pp.83-187

第4章 文化接触と文化伝播, pp.188-272

第5章 多文化共生, pp.273-300

第6章 クール・ジャパン, pp.301-340

第7章 異文化間交流とポップカルチャー, pp.341-445

「第5章 多文化共生」では特に「2 排除と容認 事例：入浴と温泉を巡って」では外国人の入れ墨（タトゥー）に関する入浴・温泉施設等の対応と裁判等の経緯、そして観光立国を目指す日本の現状についても触れた。「第7章 異文化間交流とポップカルチャー」ではクリスマス、ハロウィン、バレンタイン・デー等の西洋発のイベントがアメリカを経由して、日本でさらに変容したことを明らかにした。(A 5 445pp.)

『異文化コミュニケーション』（後編）多生堂、2018年8月 ISBN:978-4-9909858-5-1

第8章 マンガとアニメによる異文化コミュニケーション, pp.446-582

第9章 異文化体験としての旅行・観光, pp.583-672

第10章 世界を闊歩する「カワイイ」, pp.673-796

第11章 異文化交流史, pp.797-844

第12章 外国語・第二言語教育, pp.845-861

第13章 外国人から見た日本, pp.862-888

第14章 言語メッセージと非言語メッセージ, pp.889-903

第15章 日本語コミュニケーション, pp.904-951

あとがき, pp.952-959

特に「第11章 異文化交流史」では日本とイギリス、アメリカ、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドの英語圏文化との交流史をまとめた。また、「第15章 日本語コミュニケーション」では「3 変わりゆく日本語」としてインターネットの影響、敬意表現に注目し、2018年1月に改訂出版された『広辞苑』（第7版）などの事例を紹介した。(A 5 514pp.)